

地域医療支援病院

地域医療支援病院は、他の病院または診療所から紹介された患者さまに対して医療を提供していること、医療機器などを地域の医療機関と共同利用できること、救急医療を担っていること、地域の医療従事者のために研修を行っていること、などの役割があり、都道府県知事の承認を受けます。

当院は「地域と共に進化し続ける病院」のビジョンの下、急性期医療・救急医療を担い、ますます信頼される病院を目指していきます。

健診センターからのお知らせ

年に一度は人間ドックを受けましょう！

当センターは、人間ドック学会より「人間ドック健診施設機能評価」の認定を受け、安全で信頼性のある高品質の健診医療の提供を目指して努力しております。どうぞ皆さまの日常の健康管理にお役立てください。

総合的な健診を受けたい方に…

日帰りドック 男性 / 43,200円(税込)
女性 / 46,400円(税込)

一泊ドック 男女共通 / 65,880円(税込)

アミノインデックス®がんにリスクスクリーニング(AICS)とは血液中のアミノ酸濃度を測定し、健康な人とがんである人のアミノ酸濃度のバランスの違いを統計的に解析することで、がんであるリスク(可能性)を評価する検査で、5ccの採血だけで検査が行えます。

詳しくは、当院のホームページをご覧ください。
URL: <http://www.saimiya.com>

AICS 検査は、日帰り・一泊ドックのオプションとしても、検査が受けられます。

ご自分の気になる病気について、詳しく検査を受けたい方に…

専門ドック

脳ドック …………… 54,000円(税込)
肺がんドック …… 35,640円(税込)
乳がんドック …… 10,800円(税込)
骨密度ドック …… 6,480円(税込)

NEW

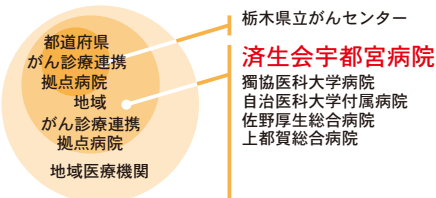
アミノインデックス®がんにリスクスクリーニング(AICS)ドック

男性4種コース …… 19,440円(税込)
女性5種コース …… 19,440円(税込)
女性2種コース …… 9,720円(税込)

お問い合わせ・ご予約 028-643-4441 受付時間 月～金 午後1:00～午後5:00

地域がん診療連携拠点病院

当院は「地域がん診療連携拠点病院」として、地域の医療機関や他のがん診療連携拠点病院との連携を密にして、より良いがん診療を提供していきたいと考えています。当院では1階「がん相談支援センター／医療相談・看護相談室」で緩和ケア認定看護師を中心とする看護スタッフが、がんに関するさまざまな質問や相談におこたえています。



リレーエッセイ

心の翼を休ませる



事務部長
手塚 進

私たちは、現実社会に身を置いて日常生活を送っておりますが、この日常生活の最中から一歩踏み出し、何かしら自分なりの「壺中の天(別世界)」をお持ちのことと思います。

私も「壺中の天」と言えるものかどうかは怪しいところですが、今現在、数年前のある時、何気なく手に取って読んだ一冊の本に登場してきた人物に惹かれたのを切っ掛けに、次の本、次の本と追いかけて、また次の本に登場した人

物に惹かれるところが見つければ、続けてそれを追いかけるという有様です。これらに繰り返すことで我がこころに少しばかりの栄養を補給しております。

私の惹かれる本は、ある意味マニアックで幕末から明治維新ころに傑出した人物の息吹に直に触れられるものです。これに頗る興味を懐かされます。

古人の声に耳を傾け、古人の考えに触れられること、将又「そうではないでしよ」という自分がいて否応なしに古人との会話は楽しいです。

私にとって、少なくとも古人との会話中はずべてが現実社会に在らずで、このことによつて垣根なしに心の翼を休ませていきます。

みやのわを手にとつていただき、ありがとうございます。

季節は秋。紅葉の秋、読書の秋、いろいろありますが、なんとこれも食欲の秋でしょうか。さんまや栗、柿、梨などおいしい季節ですね。

そもそも食欲がわくのはどうしてなのでしょう。その理由にはいくつかあるようです。下がり、体の基礎代謝が上がるからというものがありません。「気温が下がり体温が下がるから、もつと体内を燃焼しよう」と働きかけ、体がエネルギーを必要とするようです。食欲にまかせて食べ過ぎはよくありませんが、おいしいものを食べて、日本の秋を楽しみましょう。

みやのわ編集スタッフは今年度から大幅にメンバーが変更となり、フレッシュな顔ぶれとなりました。私もその中の一人ですが、皆様に愛される広報誌をめざしてがんばりたいと思いますので今後ともみやのわをよろしくお願ひ致します。



みやのわ
編集スタッフの
わ

ちょこっとメモ

10月20日

世界骨粗しょう症デー

骨粗しょう症とは、骨の量が減って骨が弱くなり、骨折しやすくなる病気です。古くは古代エジプト文明時代からある病気ですが、近年寿命が延び、高齢者人口が増えてきたため、特に問題になってきています。

日本では、約1,000万人の患者さんがいると言われており、60歳代では2人に1人、70歳以上になると10人に7人が骨粗しょう症と言われています。

この病気の予防策の1つとして、適度な運動が推奨されています。いつまでも丈夫な骨を保つために、また「スポーツの秋」でもあるこの季節に、積極的に外に出て体を動かしてみたいかがでしょうか。